

ワイルドライフ・スペシャリスト

野生動物カメラマン・野生動物スペシャリスト

あきやま とものお

秋山 知伸

Wildlife Specialist : AKIYAMA 'TOMO' TOMONOBU

Birth Date:1973.12.3 Height:190cm Body Weight:95kg Foot Size:29cm



1. バイオグラフィー

1973年12月3日 静岡県浜松市生まれ。

小さい頃から野生動物に興味を持ち国際基督教大学で生物学を学ぶ。

1994年 ローターリー国際親善奨学生として米国のニューメキシコ州立大学に編入し、野生動物管理学を学ぶ。

1996年 京都大学の大学院で生態学を専攻し、ハクビシンの研究で修士号取得する。

2001年 博士課程単位取得後退学しフリーに転身、主に環境調査の仕事を受ける。

2008年 野生動物写真を始める。

2012年 ウガンダのアヤゴ水力事業の環境影響評書作成のため JICA の専門家として2年間派遣される。

その後、野生動物を見るツアーガイド、動物写真を集めた個展、トークショー、
「ASAHI WEEKLY」や「NEWTON」他への寄稿。

2015年 7年越しに念願のユキヒョウを初めてインドで見る。

2016年 世界各国の野生動物を見る「秋山知伸、同行ツアー」がスタートする。

現在【西遊旅行】にて年間10数種類以上のツアーを企画、同行している。

www.saiyu.co.jp/blog/wildlife_akiyama

近年ツアーガイドをした国名

- ・2017年～インド、オーストラリア、スリランカ、ウガンダ、タンザニア、マレーシア、インドネシア、ノルウェー、アメリカ、ナミビア、ブラジル、エチオピア他
- ・2018年～アメリカ、スリランカ、インド、タンザニア、インドネシア、ブラジル、パキスタン他
- ・2019年～インド、タンザニア、ガラパゴス、アルゼンチン、ノルウェー（スヴァールバル諸島）、アメリカ、南アフリカ、ニュージーランド、コスタリカ、カリブ他

2. 著書

2016年「ネコ科大型肉食獣の教科書」（雷鳥社）

2018年「BIG CATS」（文踊社）

2019年8月「野生ユキヒョウの写真集」はWWF ジャパンと共に監修

及び貴重な野生のユキヒョウ写真を提供する。

現在は、日本国内だけでなく海外の環境アセスメントの生物調査、世界の自然と野生動物を紹介するツアーガイド、野生動物写真家、執筆、ユキヒョウと人間との保全活動中。

3. 近年の活動記録

2017年5月 雑誌「野鳥」エッセイを寄稿

10月 講演会「世界を冒険する二人のヒマラヤ・カフェ」

@下北沢ダーウィンルーム

2018年5月 講演会 第2回八王子ネイチャートーク

「ラダックにユキヒョウを求めて」

7月 トークショー「第1回秋山知伸の世界野生動物紀行～パンタナール編」

@下北沢ダーウィンルーム

9月 トークショー「第2回秋山知伸の世界野生動物紀行～エチオピア高原編」

@下北沢ダーウィンルーム

- 9月 初写真集「BIG CATS」(文踊社) 発売
- 10月 講演会 写真集「BIG CATS」出版記念講演
- 10月 トークショー 「第3回秋山知伸の世界野生動物紀行～
ウガンダの哺乳類と鳥類編」@下北沢ダーウィンルーム
- 11月 講演会「世界のカワセミ紀行」@渋谷モンベル
- 12月 読売新聞神奈川版：ユキヒョウ写真集と秋山知伸の記事掲載
- 2019年 5月 写真展「BIG CAT」@フジクリエイト銀座～7日間開催
- 7月～9月 写真提供及びトークショー 第75回企画展「狩」
@茨城県自然博物館
- 8月 監修及び写真提供 写真集「神の獣 雪豹」発売
- 11月 雑誌「BIRDER」対談及びカワセミ写真掲載

4. 秋山知伸のカメラに収められた動物たち

- ・アザラシ科
アゴヒゲアザラシ、ゴマフアザラシ、
- ・イヌ科
エチオピアオオカミ、オオカミ、カニクイイヌ、コヨーテ、セグロジャッカル、
タヌキ、ドール、リカオン、ヨコスジャッカル、ケープギツネ、アカギツネ、
ホッキョクギツネ
- ・クジラ、イルカ
シャチ、シロナガスクジラ
- ・クマ科
アメリカクロクマ、ナマケグマ、ヒグマ、ヒマラヤヒグマ、ホッキョクグマ
- ・ジャコウネコ科
タイガーシベット、マレーシベット、コモンシベット
- ・セイウチ科
セイウチ
- ・ネコ科
イリオモテヤマネコ、サーバル、ジャガー、チーター、トラ、ヒョウ、
ベンガルヤマネコ、マヌルネコ、ユキヒョウ、ライオン、スナドリネコ、
リビアヤマネコ、ジャングルキヤット
- ・ハイエナ科
アードウルフ、ブチハイエナ

・ **マンゲース科**

コビトマンゲース、インドマンゲース、シママンゲース、ミーアキャット

・ **偶蹄目**(ぐうていもく) **ウシ、シカなど**

アフリカスイギュウ、アメリカンバイソン、イノシシ、インパラ、ウリアル、エランド、オオツノヒツジ、オグロヌー、カバ、ガウル、イボイノシシ、アクシスジカ、アメリカアカシカ、エゾジカ、スプリングボック、セーブル、トナカイ、トムソンガゼル、ニャラ、ヘラジカ、マウンテン・ニャラ、ヨツツノレイヨウ、レッドリーチェ、ローンアンテロープ、グラントガゼル、クリップスプリンガー、コモンダイカー、ディクディク、オリビ、グアナコ、ブロングホーン、アイベックス、ワリアアイベックス、ニルガイ、トピ、ジャクソンハーティビースト、レッドハーティビースト、ツェセビ、コブ、アルガリ

・ **奇蹄目**(きていもく) **サイ、ウマなど**

アジアゾウ、アジアノロバ、アフリカゾウ、インドサイ、シロサイ、クロサイ、アメリカバク、グラントシマウマ

・ **霊長類** **サル**

クロザル、カオムラサキラングール、カンムリシファカ、ゲラダヒビ、ゴールデンモンキー、バレモンキー、ブルーモンキー (サイクスモンキー)、ベルベットモンキー、マウンテンゴリラ、カニクイザル、テングザル、ニホンザル、トウクザル、

・ **齧歯目**(げっしもく)

オナガマーモット、カピバラ、マーラ、クイ、ウーリームササビ、アメリカアカリス

・ **その他**

アラゲアルマジロ、オオアリクイ、コアリクイ

上記のほかに昆虫、爬虫類、両生類、鳥類、猛禽類など多種多数を撮影。

5. 秋山知伸の訪れた国(地域)

アメリカ、アルゼンチン、インド、インドネシア (タンココ)、ウガンダ、エクアドル (ガラパゴス)、エチオピア、オーストラリア (タスマニア)、クック諸島、サモア、スリランカ、タンザニア、ナミビア、ニューカレドニア、ニュージーランド、ノルウェー (スペッツベルゲン)、バヌアツ、パキスタン、フィリピン、ブラジル (パンタナール)、ボツワナ、マダガスカル、マレーシア、モンゴル、南アフリカなど

6. 秋山知伸のエピソード

普通の子供と同じく幼少の頃は身近にいた犬や猫、小鳥や昆虫が好きな少年だったが、小学校低学年で経験した海外生活や日常生活の中での出来事により、少年時代は多々思い悩むことがあった。

そんな秋山を癒し救ってくれたのが自宅近く山々の四季折々の野生動物であった。同年の少年より己の眼で…耳で…肌で…直接感じた野生動物たちは、秋山にとって人間に媚びる動物より、自然の中で自由に生きる「親友」となり憧れさえも感じる存在となっていた。

そこから野生動物の生態を調べることに興味を持ち始める。

写真を撮り始めるようになったきっかけは、「虎」の個体数が減り始め 1311 頭になったと報道され「今、見にいかなければ…見られなくなる！」と居た堪れない気持ちが稼働した時である。

その後、大型ネコ科動物の中にいる「ユキヒョウ」は、まだ自然の中で生の姿を見ていないことに気づき、1年のうち10ヶ月アルバイトし、残りを「ユキヒョウ」を見る旅に行く生活を続け、2015年に7年越し…やっと見ることができた。

現在は年間200日以上、野生動物を世界中追い続け、生命力溢れる躍動感～野生動物の本来の姿を探求し、写真家とツアーを企画、ツアーガイドをしている。

秋山知伸の問い合わせ

株式会社 ステップス

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 7-6-2F

担当：□ 松原有子 080-9082-5532

arikodama@gmail.com

□ 村木益実 090-1541-9984

bossmuraki1242@gmail.com